

市立国領小学校のシミュレーション(第三版)

1 学校現況等

周辺環境：	品川通り隣接，都営くすのき住宅隣接，周辺集合住宅が多い。
学校概要：	15クラス，児童450人，都職員(教員・事務)23人，市職員(栄養士・事務・用務)4人。
教職員対応：	教職員自身の子どもの引き取り，家族救護等をやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する(40%減，23人→14人)なお，帰宅した職員については，各職場で事前に状況を把握し，交代で出勤する体制を組む。
学区人口：	昼間人口約9,800人，夜間人口約10,300人
収容可能人数：	一時収容 495人，長期滞在 354人(地域防災計画による)

2 想定される係(全体責任者：学校長)

児童対応班(責任者：生活指導主幹)

担 当	業 務 内 容	担 当 者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	教務主幹
避難誘導係	校庭(体育館)に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童の引渡しを行う。行方不明の児童の搜索を消火・巡視係に依頼する。	専科教員
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童の搜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	用務主事
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	養護教諭
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	事務主事

避難所支援班(責任者：副校長)

担 当	業 務 内 容	担 当 者
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営本部設置場所の決定 ・情報の収集，整理，確認及び伝達 ・避難者名簿の作成，整理，管理 	副校長
	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営連絡会の設定 ・避難所内の情報提供場所の設置 ・市災害対策本部との連絡調整 	
避難所	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所に使用するスペース ・立ち入り禁止区域の指定 	副校長

係	・避難者の誘導 ・ボランティアの組織化	・避難所生活のルールの策定	地域 2 名
物資係	・防災備蓄用品の管理, 配給 配給 ・飲料水, 生活用水の確保, 配給	・救援物資の受入れ, 整理, 管理, ・炊き出し	地域 4 名
救護・衛生係	・医療救護所設置場所の事前確認 ・医療救護所への協力（設置されない又は設置されるまで応急手当の実施） ・仮設トイレの確保・設置 ・トイレ, ごみ集積場の清掃 対応	・トイレ用水の確保 ・衛生管理 ・PTSDへの	地域 4 名

1日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①給食調理員は、給食室の火気の安全を確認し所定の役割担当に従事</p> <p>※学校長を学校災害本部長とし、生活指導主任・学級担任他18人で保護者の引き取りまで児童対応。避難所開設・運営は副校長ほか4人と市職員2人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難（2次避難）</p> <p>〈救護係〉</p> <p>①児童の負傷状況の確認。応急処置</p>	<p>避難所運営</p> <p>→発災初期段階では、教職員は児童の安全管理に当たるため、中心的な役割を担う（地域防災計画・学校防災マニュアル）ことは不可能。</p> <p>学校と地域</p> <p>→避難所運営は、避難者と地域の協力を得て実施するため、地域への依頼、打合せ、訓練が必要である。</p> <p>備蓄品と鍵の確認</p> <p>→日頃から教職員全員が備蓄品と備蓄庫（校庭南側・体育倉庫横）の鍵の所在を把握しておく</p>

体育館の損傷

→震度7による体育館の損傷の場合の対応

役割分担の確認

→学校は、児童の安全確保体制、避難所開設体制がとれるよう役割分担しておく

11:25	市内各駅， 滞留者多数 発生，負傷 者も多数。 市内で火災 も発生	①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課は初動本部 立ち上げ	<p>実験用品等の管理 →日頃から保管に は，十分注意して 管理する</p>	<p>避難所レイアウト・教室使 用計画表・案内板の掲示 →事前準備してある避難 所レイアウト・教室使用計 画表・案内板を所定位置に 掲示する。</p>
11:30		①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置	<p>トイレの問題 →携帯トイレを使用。 組み立てトイレは， 校庭南品川通り側 に設置。汚物は体育 館西側に穴を掘り 一時保管</p>	<p>教室使用計画案→別紙</p>
11:40		市民に対し，防 災行政無線で， 避難所開設を周 知する（総合防 災安全課）	<p>〈消火・巡視係〉 ①校舎・教室等の安全確認後， 使用不可の教室がある場合に はその旨掲示。その後児童は 教室に移動。教員3人は，割 れたガラス等を除去する。 〈情報連絡係：副校長〉 ②災害ダイヤル，学校HP 掲示板， 学校安全安心メールで災害保 護者に対し児童の状況報告と 引き取り依頼（非常電源利用）</p>	<p>〈避難所係〉 ①避難者が駆け付け始まる。 ②地域の方，数人到着</p> <p>共通課題 →災害備蓄倉庫に2リットルボ トルを保管。今後学校で保管 可能か検討。受水槽の水の 確保（直結式でない学校）。 トイレは流さない。蛇口は 開栓しない。</p>

染地小避難者について
→染地小に避難していた避
難者も受け入れるのか。

染地小学校児童受け入れ
→染地小児童の受け入れのた
め、体育館以外に避難者は入
れられない。六中への受け入
れ準備が必要。

特記事項1
→万が一多摩川の水害が
発生した場合、染地小の
児童が避難して来る。

染地小保護者
→染地小児童を迎えに来た保護
者は、子どもとともに、自宅へ
の帰宅困難が予想される。

11:45			<p>避難者の誘導 →児童の安全確保が最優先のため、誘導のための人員確保は難しい。</p> <p>共通課題 →避難者の靴の保管のためのビニール袋を備蓄品に追加する必要あり。</p>	<p>〈避難所係〉 ①児童が体育館から教室に移動したのを確認してから、避難者を体育館に移動させる ②要援護者の避難場所の整備？</p> <p>情報収集 →備蓄倉庫からラジオを取りだし、情報収集する(調布FM 83.8MHz)</p>
12:00			<p>〈避難所誘導係：学級担任〉 ①保護者への引渡し始まる →児童の引渡しは、<u>原則各教室で、学級担任が責任をもって行う</u></p> <p>共通課題 →負傷者の対応養護教諭だけでは不可能</p>	
12:25	<p>① 災害対策教育部から避難所運営責任者(●●, ●●)を派遣</p>	<p>①市災対本部設置(総合防災安全課)</p>	<p>共通課題 →指定の救護所(国領小は、第六中学校)への搬出方法(重傷者は杏林大学病院、慈恵大学第三病院へ)</p>	<p>〈救護・衛生係〉 ①ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応。 ②避難者 850 人</p> <p>特記事項 2 →エレベーターの停止により、都営くすのき住宅から避難が想定される</p>
12:30		<p>① 災害対策教</p>		<p>〈総務・情報係〉 ①災対教育部に現状報告(副校長)</p> <p>第1次地域応援体制づくり (地域の方々と相談する)</p>

12:45		育部 (●●) 到着	<p>避難所の運営について協議</p> <p>→ 学校長、避難所運営責任者、避難者、地域の方々と協議。 副校長は避難所運営責任者と引き継ぎを行う。</p>	① 災害対策教育部は、学校と協力して避難所運営に当たる
13:00		① 災害対策教育部 (●●) 到着 ② 第六中へ避難誘導開始	<p>〈物資係〉</p> <p>① 児童に水を提供 (可能なら給食、牛乳提供)</p> <p>国領小の代替施設</p> <p>→ 染地小受け入れのため、近隣の第六中他に誘導しなければならない。</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p> <p>学校から災害対策教育部へ報告</p> <p>→ 防災行政無線で、児童の状況・避難者数 (男女別)・負傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00 (避難所運営責任者担当)</p>	① 災害対策教育部職員は、学校と協力して避難所運営に当たる 〈避難所係〉 ① 避難者 850 人。国領小学校避難所満員。 ② これ以降、他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。 〈物資係〉 ① 避難者に水を提供 〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告 (副校長避難所責任者) <p>情報提供 (随時)</p> <p>→ 避難者に対して、ラジオや掲示板で情報提供 (調布 FM83.8MHz)</p> <p>共通課題</p> <p>→ 学校医の協力確保</p>
<p>染地小関係者への水配布</p> <p>→ 染地小関係者の分の水などが不足。</p>		① 市災害対策本		

13:30		部から職員 5 人派遣	①児童引き取り率 5%	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①避難所で死亡者発生。毛布で包みプール更衣室で一時保管</p>
14:10		①市職員到着	<p>共通課題</p> <p>→停電が継続した場合、懐中電灯では光源の確保が厳しい。投光機やランタン型懐中電灯の備蓄</p>	<p>〈市職員〉</p> <p>①到着した市職員は、<u>避難所運営に従事</u></p>
14:15				<p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、校舎と体育館の間の自転車置場に組立トイレ設置</p>
15:00	震度 5 弱の余震発生		<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p> <p>共通課題</p> <p>→バール・ジャッキなどの工具類も救助活動に必要</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者の安全確認</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p> <p>〈市職員，物資係〉</p> <p>①備蓄倉庫の中の確認と使うと想定される物を外に出す</p>
16:00				<p>①地域の方々と学校医到着</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p> </div>

<p>17:00</p> <p>食事数の不足 →染地小児童を引き取りに来て帰れない保護者、染地小避難所からの避難者の食事数がない。</p>		<p>①児童引き取り率 20%</p> <p>②教員は自分の子供の引き取り、家族介護等で 40%帰宅</p> <p>共通課題 →煮炊きできない場合は、アルファ米は水で作る。その時は早めの準備が必要。</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</p>
<p>17:30</p> <p>食事数の不足 →染地小児童分の食事数がない。</p>		<p>〈物資係〉</p> <p>① 児童 360 人 (80%) に食事・水を提供</p> <p>地域の協力 →地域の協力を得て、食事の提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 避難者 1200 人に食事・水を提供（残 4300 食）</p> <p>避難者名簿作成 →避難者に名簿記入してもらう</p>
<p>18:30</p> <p>物資の不足 →食事と同じく、染地小からの避難を受け入れた場合、様々な物資が絶対的に不足する。</p>	<p>災害対策本部 召集</p>	<p>共通課題 →備蓄毛布の不足が見込まれる。災害対策備蓄倉庫から搬入（災害対策市民部、生活文化スポーツ部が輸送担当）</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者名簿の作成</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①毛布等の提供（備蓄 400 枚）</p> <p>引き取りの困難 →染地小児童の引き取りが困難であり、児童数の減少が停滞する。児童数が読めない。</p>
<p>21:00</p>		<p>①児童引き取り率 40%</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</p>

22:00			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> </div> <p>② 児童引き取り率50%</p> <p>② 児童225人教室に宿泊</p> <p>③ 教職員交代で2時まで仮眠</p>	<p>① 避難者1000人宿泊</p> <p>② 市職員と地域の方交代で2時まで仮眠</p>
			<p>※ プール水は、火災発生の場合消火活動用に使う場合がある</p>	

2日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			<p>① 残りの教職員交代で仮眠</p> <p>① 児童引き取り率60%</p>	<p>① 残りの市職員と地域の方交代で仮眠</p>
9:00		災害対策本部召集	<p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p>	
10:00			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>共通課題</p> <p>→ 遺体を総合体育館への運搬体制（災害対策福祉健康部福祉班が担当）</p> </div>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</p> <p>① 総合体育館へ遺体の搬出</p>
11:00			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況</p>

11:24	24 時間経過			を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
11:30			〈物資係〉 ① 児童 180 人に食事と水を提供	〈物資係〉 ①避難者 850 人に食事・水を提供（残 3330 食）
17:00		備蓄品の不足 市災害備蓄倉庫から補充する（災害対策市民部，生活文化スポーツ部が輸送担当） 染地小分についても必要。	①児童引き取り率 70% 〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
17:30			〈物資係〉 ① 児童 135 人に食事と水を提供	〈物資係〉 ①避難者 750 人に食事・水を提供（残 2400 食）
19:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）

21:00		災害対策本部召集	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）

3日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		災害対策本部召集	〈救護・衛生係，避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認	
			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者） 児童 90 人（20%の児童は保護者負傷等迎えに来られず）避難者 750 人
11:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）

11:24	72 時間経過			者)
11:30			<p>〈物資係〉 児童 90 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者 750 人に食事・水を提供 (残 1500 食)</p>
13:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)</p>
15:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)</p>
17:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)</p>
]				
17:30			<p>〈物資係〉 児童 45 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者 750 人に食事・水を提供 (残 650 食)</p>

19:00			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
21:00	災害対策本部召集		<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
22:00		<p>〈救護・衛生係、避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p>		
			<p>児童引き取り率 90%</p> <p>児童 45 人宿泊</p> <p>教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>①児童 45 人（保護者負傷等で迎えに 来れず）避難者 750 人</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで 仮眠</p>

4日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00	災害対策本部召集		<p>〈救護・衛生係、避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p>	
			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p> <p>児童 45 人（10%の児童は保護者負傷等 迎えに來られず）避難者 750 人</p>
11:00			〈情報連絡係〉	〈物資係〉

11:24	72 時間経過		校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
-------	---------	--	--------------------------	--

国領小学校の課題

- ① 収容人員がいっぱいになった場合、第六中学校に余裕があれば誘導する。第六中がいっぱいの場合は、災害対策本部の指示に従う。
- ② 都営くすのき住宅のエレベーターが停止したら、多くの方の避難が想定される。
- ③ 万が一、多摩川による水害が発生したら、染地小の児童が避難して来る。
- ④ ③の場合に備え、更にもう一棟の備蓄倉庫が必要となる。（既に計画されている）
- ⑤ 染地小児童を引き取りに来た保護者は、自宅に帰れない可能性が高く、子どもとともにそのまま国領小に避難というケースが予想される。
- ⑥ 染地小児童が避難してきた場合、染地小体育館に避難していた避難者はどうするのか。国領小で受け入れることは難しい。
- ⑦ 3日間の後、国領小児童はほぼ引き取り完了となるが、その後まで染地小児童・保護者が残る可能性がある。国領小職員の緊急的配置・勤務態勢をいつ解くか。

〈付図〉

- 資料 1 避難所レイアウト図
- 資料 2 教室使用案内図
- 資料 3 案内板等掲示位置図